

# 市川自然博物館

## 10-11月号 （通巻106号） だより



### 自然博物館のめ



#### いろいろなどんぐり

左上：コナラ。先端から、すでに発根している。 右上：シラカシ。実る数が多いどんぐり。  
 左下：マテバシイ。硬いので工作向き。 右下：南部では街路樹・緑化樹に用いられる。

今年度の特集は、博物館の観察日誌に記録された様々な内容を、「生き物カレンダー」としてまとめました。今月は『10・11月』を紹介します。

## 博物館の観察日誌より IV

# いちかわ 生き物カレンダー

# 10月・11月



北国や山から、紅葉や初雪のたよりが届きはじめる頃が、市川周辺では秋の入口です。毎日少しずつ生き物の姿も風景も、秋のよそおいを濃くしてゆきます。今年度の特集では、平成10年度(1998年)以降の博物館の自然観察記録を、歳時記風にまとめています。

### ○市川の10月

市川の記録では10月は、9月について降水量が多い月です。秋雨の時期は年によっては大雨になり、梅雨の時期よりも雨の日数は少なくとも雨量は多くなります。そのために、夏中枯れていた池にひと時水が溜まり、そこにはすかさずトンボが産卵に訪れます。秋雨は長くは続かず、しだいに爽やかに晴れる日が交互にやってくるようになり、日中は暖かくても、朝晩は肌寒く感じるようになります。

動物では、それぞれがそれぞれの方法での冬に備える準備に入ります。卵で越冬するカマキリのお腹は大きく膨らみ、成虫で越冬するホソミオツネトンボやツチイナゴなどが姿を見せ始めます。また市川よりも南で越冬するために通過する渡り鳥が見られ、珍しい種類が話題になることもあります。

植物では、秋の花が林縁で咲き出し、谷津ではタデ科の赤やピンクの花が見ごろになります。木の実草の実が熟し、色づいてきて、いろいろなどんぐりが落ちて拾いごろになります。

### ○市川11月

11月になると、西高東低の冬型の気圧配置も見られるようになります。日中は20℃を越えても、最低気温は5℃を下回る日も多くなり、市の北部では夜は氷点下になって、霜が降りる日も出てきます。冷たくて乾いた木枯らしが吹きはじめ、林の木々は葉を落とし、イヌシデの実がクルクルと舞い散ります。

植物は、ツタの紅葉、サクラ、ヤマノイモの黄葉から始まり、様々に色づきはじめます。月末には雑木林全体が色づき、イロハカエデは紅葉し、大町公園のみみじ山も見ごろになります。草の葉の青さも失われてきて、全体的に風景が寒々としてきます。

動物では、池のカメなどは姿を見せなくなり、鳴く虫の声も聞かれなくなり、昆虫の姿はすっかり少なくなります。入れ替わるように冬を過ごすために渡ってきた鳥の姿が目立つようになります。市内にはカモの仲間が多く、中国分のじゅん菜池緑地や南大野のこざと公園などの住宅地の水辺も賑やかになります。

# いちかわ生き物カレンダー10月

## 植物のうごき



シラカシ

どんぐり実る

湿地にアカバナが咲く

ミソソバ、ポントクタデなど  
タデの仲間の花が見ごろ

オレンジ色のコブシの実が目立つ

ヨメナ、ユウガギクなど野菊が咲く

瑠璃色のサワフタギの実がきれい

アケビが実る



ノウタケ

稲刈りの終わった田んぼで  
秋の野草がたくさん咲く

ノブドウの実が色とりどりに色づく

ギンナンが落ちる

干潟でウラギクの花が咲く

ノウタケ、スッポンタケ、ツチグリなどの  
キノコが見られる

紫色にムクノキの実が熟す

アキノノゲシの花が咲く



ムラサキシキブ

ムラサキシキブの実が紫に色づく

林で根っこの出たどんぐりが見つかる

カラスウリの赤い実が鮮やか

セイタカアワダチソウの花が満開

住宅地で柿やカリンの実が目立つ



セイタカアワダチソウ

## 動物のうごき

### 十月上旬

カケスがどんぐりを食べに林に来る

エゾビタキ、センダイムシクイなどの  
渡り鳥が見られる時がある

サワガニのメスが  
小さな仔ガニを抱えている

ウラナミシジミが見られる

草むらで大きなカマキリの成虫が見られる

オオスズメバチが、  
キイロスズメバチの巣を襲う

モズが高鳴きをはじめ



モズ

### 十月中旬

カモ類が渡ってくる

成虫で越冬するクビキリギスや  
ツチイナゴの成虫が見られる

ジョロウグモの大きな巣が目立つ

ヤマガラがエゴノキの実を食べに来る

キイロスズメバチの雄が見られる

湿地の草むらには  
コバネイナゴがたくさんいる

冬羽のセッカが見られる

来春産む卵でお腹が膨れた  
アカガエルが見られる



ツチイナゴ

### 十月下旬

オオカマキリの卵塊が見られる

産卵するオオアオイトトンボの姿がみられる

夏鳥のアオバズクが渡りの途中で見られる

キビタキが見られることがある

ユリカモメの姿を見るようになる

アオジなど冬を過ごす鳥の数が  
一気に増える

カモが数十羽の群れになり  
目立つようになる



オオカマキリ

# いちかわ生き物カレンダー 11月

## 植物のうごき

林ではいろいろな木の実が目立つ  
イヌシデ、クマシデ、エゴノキ、ムクノキ

ヤマノイモの葉が黄色く色づく

ツタの葉が真っ赤に色づく

絶滅危惧種のタコノアシが赤く色づく

サルトリイバラの実が赤く色づく

ヒヨドリジョウゴの実が  
みずみずしい赤に色づく



エゴノキ

シロダモは、花が満開で  
実は赤く色づく

サクラの葉が紅葉

ガマの穂がはじけて綿毛が飛ぶ

ヤブコウジの小さな赤い実がきれい

イヌシデの実が風にクルクル舞う

イロハモミジが色づきはじめる

ツルウメモドキの実がきれい



ヤブコウジ

イチヨウが黄色く色づく

雑木林の紅葉がきれいになる

ハリギリの実が熟す

ジャノヒゲの実が青く色づく

オギの穂が銀色に輝いて見える



オギ

## 動物のうごき

### 十一月月上旬

冬鳥のカシラダカが見られ始める

成虫で越冬するホソミオツネトンボや  
ルリタテハが活動している

冬鳥のシロハラ、ツグミなどが  
姿を見せ始める

シジュウカラの群れに、  
エナガ、コゲラなどが混じる

ジョウビタキの鳴き声が  
よく聞かれる



ツグミ

### 十一月月中旬

マヒワの群れがハンノキの実をついばむ

成虫で越冬するカメムシの仲間が見られる

オオスズメバチの雄が見られる

オオタカの姿が見られるようになる

放水路でスズガモの群れが見られる  
ホシハジロ、ヒドリガモも見られる



ヒドリガモ

### 十一月月下旬

じゅん菜池公園でハシビロガモなど  
カモの仲間が見られる

海辺でカンムリカイツブリなどが見られる

キツキの仲間アカゲラが見られる

長田谷津でルリビタキが  
見られ始める

干潟でハマシギの群れが見られる

シメが見られる



ハマシギ



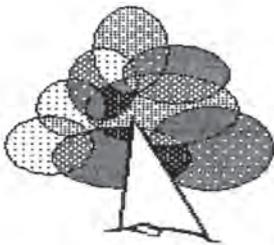
# 街かど自然探訪

おじゃまします!

こくぶん

## 国分 1 ～ 7 丁目 ・ 国分川

市川西高校付近からの国分川沿いの道は、7丁目先まで約2km以上川をさかのぼることができます。川沿いの道からは野草が繁茂しているため、川面を望むことができませんが、あちらこちらにある橋の上から、川を泳ぐ魚影や、ハクセキレイなどの野鳥を見ることができます。むかしは、川沿いに水田が多く、水をめぐっての争いなどもありましたが、現在ではほとんどが埋め立てられて、宅地や畑にかわってしまいました。



くすのきのあるバス通りから No.51

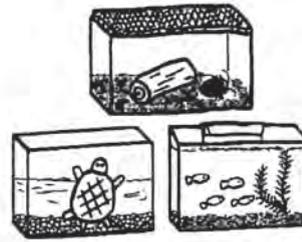
## ムクロジの実

台風や大雨、日々の温度差の激しい夏と秋ですね。あちこちの家の玄関先に、はやりだったのでしょいか、アメリカハナミズキがあり、赤い実がついています。神社にはギンナンが、塀から道路にはみ出ている枝からシイの実が、地面に落ちています。ヨウシュヤマゴボウも通学路にあるのですが、子供にいたずらされた様子がなく、木の実拾いや野花で遊ぶことがないのかも。

京成の線路沿いの鬼越と八幡の中間の空き地に、以前ムクロジがありました。最初に拾った実は、偶然だるま型に2個くっついていたので、おもしろいと思いました。硬くなったゴムか皮の様な丸い実の中に、黒い硬いものがあり、それは「羽根つきの球」にするそうです。菅野一丁目の歩道に、古い木があります。

(M. M.)

博物館で  
こんないきもの飼ってます！



## アマガエル

イメージは、露の滴る葉の上に丸くうづくまる、緑色の姿です。飼育でも、そのような姿をお見せしたいのですが、なぜか体の色は白からグレーになってしまいます。その年に生まれたカエルはきれいな緑色なのですが、どうも年(2~3歳)をとると、体の色をまわりの色に合わせる、保護色を使えるようになるようです。それならばと、水槽を緑の紙で包んだり観葉植物やコケを入れたりするのですが、あの美しい緑色にはなりません。



〇〇

### こんなふうには飼っています

〇〇

※ ※ ※ レイアウト ※ ※ ※

- ・全体 … 水場よりも陸地を広く取ります。上下方向にもよく動くので、観葉植物を入れておくと、よく登ります。
- ・そうじ … 大人のカエルで、米粒くらいの糞をするので、ばらばらになる前に摘み取ると、あまり汚れず楽です。水場は汚れ具合を見ながら週に1~2回ほど水をかえます
- ・その他 … 冬眠をさせない場合の冬場は水中ヒーターを入れるなどして保温します。餌をきちんと食べる温度を保ちます。

※ ※ ※ 餌 ※ ※ ※

基本は生き餌です。週に2~3回、小さなハエやバッタなどを捕まえて与えます。ハエは特に好みます。飼い慣れてくると、白身魚などの欠片を顔の先に持って行くと取りますが、長く飼っていても、頑固に絶対、生き餌しか食べない個体もいます。

他の種類のカエルは、餌を食べないと、お腹がへこみますが、アマガエルはわかりづらいので、複数飼う場合は、全部が食べているか注意して観察します。

わたしの  
**観察** ノート  
No.88

◆大町公園より

- ・コブシの花芽にそっくりに化けた、オオアヤシヤクという、蛾の幼虫を見つけました(7/2)。

金子謙一(自然博物館)

- ・湿地の草むらに、ノコギリカメムシがいました(7/2)。

K. H. さん

- ・ヘイケボタルが光はじめました(7/13)。

小川 晃(自然博物館)

- ・今年初見のツマグロヒョウモン♀を見ました(7/12)。7/30も見ました。クロコノマチョウの幼虫、昨年はほとんど見ませんでした。一匹見つけました(8/1)。

- ・昨年友人が撮影していたコオニヤンマを、園内で始めて見ました(7/12)。ネアカヨシヤンマの産卵(8/11)、ハグロトンボ(8/16)、ギンヤンマ産卵(8/30)も見ました。

以上 土居幸雄さん(大町在住)

- ・カルガモが大きなサワガニを何度かふりまわしてから飲み込みました。植物食と思っていたので意外でした(7/23)。

道下誠さん(中国分在住)

◆大町周辺より

- ・ナガサキアゲハを見ました(7/13)。抜け殻もありました。

関二三夫さん(大町在住)

◆国府台より

- ・雑木林に紫色の毒々しいキノコが生えていました(7/8)。図鑑で調べたらムラサキヤマドリタケと書いてました。

道下誠さん

◆行徳より

- ・行徳南公園の電線に、ツバメが8羽並んで止まっていて賑やかでした(7/18)。セミの鳴き声を今年始めて聞きました(7/28)。

徳江靖子さん(幸在住)

◆真間より

- ・真間山下の斜面林でツクツクホウシが鳴いていました(8/10)。

M. T. さん

◆堀之内貝塚公園周辺より

- ・わずか20cm四方の中にマヤラン5株が集中して開花していました(7/23)。
- ・淡色型のハチクマ1羽が谷津の林の中に飛び込みました(8/27)。約30mの距離から観察できました。

◆坂川旧河口周辺より

- ・人間に驚いたホオジロの幼鳥が少し飛んで地面に降りてしまいました(7/1)。まだ飛ぶのがたどたどしい様子です。

以上 根本貴久さん(菅野在住)

猛暑、大雨、厳しい残暑と続きました。梅雨明けは、はっきりしませんでした。



# 行事案内



## 観察会 お申し込みが必要な行事です。

〇じっくり観察会 …野外観察および標本を使って解説します。 /対象・定員：大人先着 20名

	テーマ	対象	日時	場所	受付開始日
じっくり観察会	葉をじっくり見る	一般	11月12日(日) 午前	長田谷津	10月21日～
じっくり観察会	昆虫の体のつくり(顔)を標本で学ぶ	一般	12月10日(日) 午前	博物館(室内のみ)	11月18日～

### 〒申し込み方法〒

往復はがきに、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、参加したい行事名、参加希望日を明記の上、自然博物館までお申し込みください。

## 季節を感じる 散策会 お申し込みの必要はありません(雨天中止)。

\*集合場所など、詳しくは博物館に直接おたずねください。

テーマ	日時	場所
暮らしの中の木々(歴博共催)	11月19日(日) 午前10時～11時30分	妙典～行徳
砂州とクロマツ	12月17日(日) 午前10時～11時30分	八幡～中山

## 長田谷津ボランティア

### 湿地の環境整備をお手伝いしていただきませんか。(雨天中止)

- ・日時 11月26日① 12月24日② 午前10時～12時
- ・集合場所 観賞植物園入り口
- ・はじめて参加される方は…湿地の中に入る作業もあります。作業内容や身支度、駐車場などについてご案内いたしますので、ご面倒でもまずは博物館にお電話でお問い合わせください。

### 野草名札付けのお手伝いをしていただきませんか。

(申し込み不要・雨天中止)

- ・日時 11月5日①、12月3日②  
午前10時～12時
- ・集合場所 観賞植物園入り口
- ・自家用車をご利用の場合は、博物館までお電話でお問い合わせください。

市立市川自然博物館だより  
第18巻 第4号 (通巻第106号)  
発行日/平成18年10月1日  
編集・発行/市立市川自然博物館  
〒272-0801 千葉県市川市大町284番地  
☎047(339)0477

<http://www.city.ichikawa.chiba.jp/shisetsu/haku>